⑥福祉安全委員会

　 令和３年度　「児童生徒の安全・安心の確保に向けた取組」に関する調査依頼事項

１　研究テーマ

「児童生徒の大切な命や心を守り、安全・安心に生活できる学校をめざして」

　　　－　学校安全に関わる校長の今日的な課題の研究　－

　　※「児童生徒の安全・安心、命を守る」という目的に即した調査研究を行う。

２　調査研究のねらい

　本委員会では、過去３年間は災害安全に視点を当て、リスク・マネジメントに重点を置き、調査研究を進めてきた。特に、防災、交通安全、不審者対応等に関しては、マニュアル化が進み、訓練などの実践事例も豊富である。

しかし、危機管理上の想定はされているが、突発的で判断が現場の裁量に委ねられる事案も多い。そこで、それらの課題を整理したり、参考にしたりして危機管理マニュアルの作成に生かすことができないかと考える。また、危機管理対応にリスク・マネジメントだけでなく、事後対応のクライシス・マネジメントを調査研究することで、発生時の対応や再発防止に役立てたい。

調査研究を進めるにあたり、令和３年度は学校安全（学習活動・登下校・健康）に関する課題について、福祉安全委員による予備調査で実情をつかむことができた。さらに、課題を明らかにするために今日的な課題に焦点を当てて調査を進めたい。

３　調査方法

①調査の内容

　　○学校安全に関する調査

・学習活動について　・特別活動について　・登下校について　・その他

②調査校の抽出

　・尾張、三河それぞれ小中学校合わせて７５校ずつ調査する（県で１５０校）。

三河は小５０校、中２５校を抽出し、地区の学校数に応じて按分する。

　　・各地区、以下の表のとおりの校数で小中それぞれ調査抽出校を選ぶ。

【三河各地区にお願いする抽出校数】

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地区名 | 小学校数 | 中学校数 |  | 地区名 | 小学校数 | 中学校数 |
| 岡　崎 | 7 | 3 |  | みよし | 1 | 1 |
| 碧　南 | 1 | 1 |  | 幸　田 | 1 | 1 |
| 刈　谷 | 2 | 1 |  | 豊　橋 | 7 | 4 |
| 豊　田 | 10 | 5 |  | 豊　川 | 4 | 1 |
| 安　城 | 3 | 1 |  | 蒲　郡 | 2 | 1 |
| 西　尾 | 4 | 1 |  | 新　城 | 2 | 1 |
| 知　立 | 1 | 1 |  | 田　原 | 3 | 1 |
| 高　浜 | 1 | 1 |  | 北　設 | 1 | 1 |

　　　　　　※抽出校数・小中の内訳は11月中に、各地区委員に連絡を入れます。

③調査の流れ

　　ア：庶務より各地区の委員に「調査項目」「回答シート」等のファイルを電子メールで送付する。

　　イ：地区の委員は、調査抽出校にデータを送付し、回答を依頼する。

　　ウ：地区の委員は、回答が終わったシートを集め、回答に不備がないか確認する。

　　　　※回答シートのファイル名は「碧南市○○小回答」のように、地区・学校名を明記する。

　　　　※岡崎、豊田、豊橋の地区委員は、地区の集計を行う。

　　　　回答の不備がなければ、回答シートをそのまま（岡崎、豊田、豊橋地区は、地区の集計

したもの）を庶務の杉浦へ電子メールで送付する。

　　エ：岡崎、豊田、豊橋以外の地区は、庶務が集計処理をするので、地区での集計は必要ない。

④提出期限

　　・令和３年１２月２０日(月)　　調査抽出校　→　各地区取りまとめ校

　　・令和３年１２月２４日(金)　　地区取りまとめ校　→　庶務（碧南市棚尾小・杉浦）